KUMAGAYA

市報くまがや

4

2023.APR

Vol.211



特集 令和5年度 予算の概要

© 熊谷市

市が行う催しについて、手話通訳が必要な方は、各担当課にお問い合わせください。

プロ野球独立リーグ「BC リーグ」がいよいよ開幕します！詳しくは 7 ページをご覧ください。
埼玉武蔵ヒートベアーズ：左から 芦田（あしだ） 丈飛（たけと） 選手、根井（ねのい） 大輝（ひろき） 選手、町田（まちだ） 隼乙（はやと） 選手

令和5年度 予算の概要

令和5年度予算の概要と主な事業についてお知らせします。

◆財政課 TEL 内線 241



熊谷市長
小林　哲也

市民の皆様には、日頃から市政進展のため、ご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

昨年度は、18歳に到達するまでのお子さんに対する給付金支給のほか、キャッシュレス決済のポイントキャンペーンを計3回実施するなど、市民生活の支援に積極的に取り組んでまいりました。

令和5年度は、DX（デジタルトランスフォーメーション）・スマートシティへの取組を本格稼働させ、「デジタルを活用したまちづくり」を推進する一年とし、皆様の暮らしを便利にする取組を進めてまいります。

また、新たに策定しました第2次熊谷市総合振興計画後期基本計画に掲げた8つのリーディング・プロジェクトと8つの政策を実現するため、予算規模699億円、対前年度比9億円、率にして1．3パーセント増の予算としました。

ウクライナ情勢や資源価格の動向、新型コロナウイルス感染症の流行状況による影響など、私たちの経済を巡る不確実性は依然として高いままと考えております。市政運営に当たりましては、引き続き健全財政を維持するとともに、これからも皆様の声に耳を傾け、全力で取り組んでまいりますので、ご協力をお願いいたします。

令和5年度実施の「スマートシティ関連事業」をお知らせします

「スマートシティ」とは？

現在、多くの都市や地域で、人口の減少や高齢化、災害多発、感染症リスクなどの社会課題に直面しています。こうした課題を、ICT（情報通信技術）などの新技術を活用しつつ、マネジメント（計画、整備、管理・運営など）を高度化することにより解決し、また、新たな価値を創出する持続可能な都市や地域のことを「スマートシティ」と呼びます。

●「総合戦略」スマートシティ推進事業（2億9,237万円）

DX（デジタルトランスフォーメーション）によって私たちの生活を便利にし、また、新たな経済活動の創出を図るため、熊谷スマートシティ推進協議会を中心に、スマートシティの取組を加速させます。



●電子地域通貨発行事業（7億6,186万円）

市内の加盟店のみで利用できる電子地域通貨の導入とプレミアム付き地域通貨の発行により、地域経済の活性化と市内のキャッシュレス化を促進します。



●ウェルビーイング推進事業（1,691万円）

デジタル化を通じて、地域で暮らす人々の心豊かな暮らし（ウェルビーイング）の向上を図るため、スマートシティなどの施策を検討・検証します。

●戦略的人流データ活用事業（275万円）

携帯電話会社のビッグデータを基に、イベント来場者のニーズなどを把握し、効率のよい広報やプロモーション戦略に活用します。



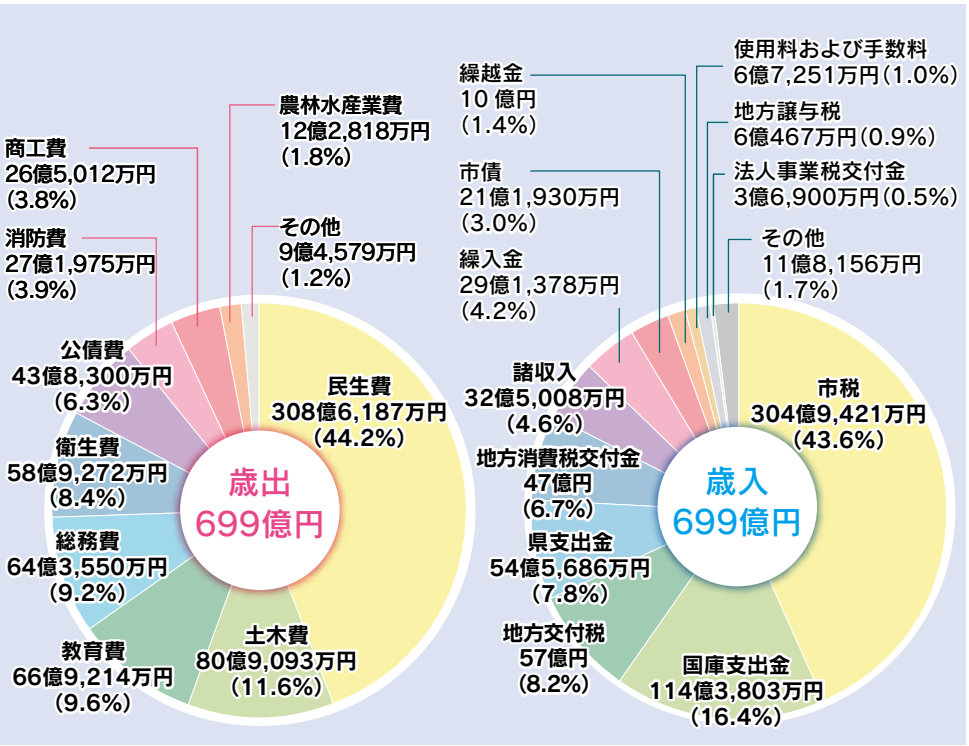
●都市空間情報デジタル基盤構築事業（6,400万円）

3D都市モデルの整備・活用・オープンデータ化を推進するため、都市計画基本図や、建物の3Dデータなどの更新を行います。

令和5年度 当初予算額

一般会計	699 億円
特別会計	237 億 1,500 万円
国民健康保険	191 億 8,171 万円
駐車場事業	1,900 万円
土地区画整理事業	15 億 8,165 万円
後期高齢者医療	29 億 3,264 万円
水道事業	89 億 3,700 万円
下水道事業	77 億 2,200 万円
合計	1,102 億 7,400 万円

一般会計　歳入・歳出の内訳



令和5年度　主な事業（数字は予算額）

①スポーツ・観光を通じて魅力を発信するまち

●パブリックビューイング事業（1280万円）

商業施設と熊谷ラグビー場で、ジャパンラグビーリーグワンとラグビーワールドカップの試合のパブリックビューイングを実施します。

●ワイルドナイツ連携事業（1976万円）

埼玉パナソニックワイルドナイツが地域に愛され、ともに盛り上がっていけるよう、ファン獲得・交流のための補助などを行います。

●全国さくらシンポジウム事業（240万円）

（公財）日本花の会が主催する「全国さくらシンポジウム」が4月に熊谷市で開催され、記念講演などを行います。

●熊谷グルメイベント実施事業（500万円）

本年度も市内うどん店を巡るスタンプラリーなどを実施します。



②健康で安全・安心に暮らせるまち

●がん患者医療用ウイッグ購入費助成事業（101万円）

がん治療によって変化する外見への心理的負担を軽減するためのウイッグの購入費用の一部を助成します。

●予防接種事業（8億912万円）

HPV定期予防接種ができなかった方が引き続き接種できるようにします。また、新たに9価HPVワクチンも対象とします。

●母子保健事業（1億5807万円）

本年度から、保護者の希望する日に、近くの医療機関で乳児健康診査が受けられるようになります。

●任意接種費用助成事業（155万円）

大人の風しん予防接種と造血幹細胞移植後ワクチン再接種への助成を継続します。また、新たに9価HPVワクチン（令和4年度接種分）を助成対象とします。

●消防活動経費（7256万円）

大規模な火災などの際に、上空からの映像を伝送し、効果的な情報収集ができる災害対応用ドローンを導入します。



③人にやさしい 思いやりのあるまち

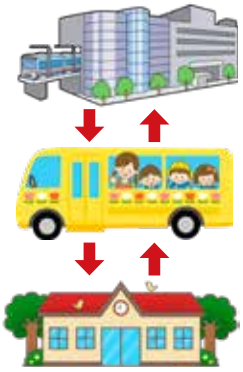
●高齢者向けスマートフォン貸与事業（4290万円）

スマートフォンを所有していない65歳以上の希望者に、一定期間無償で貸し出します。また、講習会を開催し、基本的な操作の習得をサポートします。



●熊谷駅保育ステーション整備事業（3547万円）

熊谷駅周辺に設置する保育ステーションでお子さんを預かり、各保育園へ送ります。また、帰りも保育ステーションまでお子さんを送ります。



●「総合戦略」子育て支援・保健拠点施設整備事業（1億227万円）

こどもセンター、児童クラブ、保育所、保健センター、休日・夜間急患診療所などの機能を併せ持つ施設を整備します。本年度は、設計の委託などを行います。

●「総合戦略」放課後児童保育室整備事業（2億4067万円）

児童クラブのより一層の充実のため、（仮称）第2南児童クラブと（仮称）新第2別府児童クラブの2か所を新設します。



④環境にやさしく 自然が豊かなまち

●省エネエアコン普及促進事業（500万円）

省エネルギー化を推進するため、省エネ性能を有するエアコンを購入する世帯に対し、購入金額の一部を補助します。



●電気自動車等充電設備普及事業（164万円）

電気自動車やプラグインハイブリッド車に必要な充電設備を設置する事業者などに補助金を交付します。

●汚泥再生処理センター整備事業（1400万円）

令和12年度竣工予定の次期し尿処理施設「（仮称）汚泥再生処理センター」整備のため、本年度は測量、地質調査、地下埋設物調査を委託します。

●熊谷桜堤桜診断事業（400万円）

ソメイヨシノの健全な育成を図り、美しい景観を維持するために、樹木医に樹木診断を委託します。



⑤人が集い活力ある 産業が育つまち

●元気な農業支援事業（500万円）

農業者の経営安定と発展を支援し、市内農業者数の増加や、農作物の安定供給を図るため、農業者が購入する農業機械設備に係る経費の一部を補助します。

●「総合戦略」農産物ブランド化推進事業（175万円）

「熊谷の顔」となる農作物と農産物加工品のブランド化を推進するため、生産・流通・消費につながる仕組みづくりを生産者とともに研究します。また、生産者への助成を行います。



●「総合戦略」池上地区「道の駅」整備事業（1億8945万円）

（仮称）道の駅「くまがや」を中心とする食をテーマとした地域活性化拠点を整備し、地産地消の推進とにぎわいの創出を図ります。本年度は、PFI事業者の選定のほか、盛土造成工事などを行います。

⑥快適で暮らしやすいまち

●自転車通行環境整備事業（6000万円）

歩行者と自転車の安全性・快適性を図るため、自転車通行環境の整備を行います。本年度は、北大通り、籠原駅南口周辺、東武線跡地の一部区間を整備します。

●既存建築物バリアフリー改修促進事業（500万円）

「熊谷市バリアフリー基本構想」の重点整備地区内にある生活関連施設で、高齢者などの利用に配慮したバリアフリー改修を行う事業者に、その費用の一部を補助します。

●市民協働「熊谷の力」電子版バリアフリーマップ作成事業（164万円）

立正大学の学生と協働で、電子版バリアフリーマップをオープンデータとして作成し、全ての人が快適で楽しく回遊できる街の形成を目指します。

●熊谷運動公園子供広場整備事業（1200万円）

屋内プールに隣接する子供広場の活用を進め、にぎわいの創出を図ります。本年度は、水辺環境施設などの設計を委託します。

●生活道路整備の推進（13億9766万円）

生活道路の整備や舗装新設・補修など、自治会などから要望の多い生活環境の改善を引き続き進めます。



●排水路等維持管理経費（2億938万円）

大原4丁目地内の雨水浸透施設の設計を委託します。また、排水路整備に係る測量と工事を引き続き行います。

⑦地域に根ざした教育・文化のまち

●「直実・蓮生物語」マンガ制作事業（394万円）

本市を代表する偉人である熊谷次郎直実（後の法力房蓮生法師）の様々なエピソードを親しみやすいマンガ形式で紹介し、その事績を広く伝え、郷土の誇りを醸成します。



●校外方式水泳授業導入事業（4329万円）

令和3年度から、水泳の授業を専門のインストラクターが指導する事業を行っています。本年度から、佐谷田・大麻生・玉井・新堀小学校もその対象になります。

●小学校・中学校校舎大規模改造事業（小学校2億9164万円、中学校2億3650万円）

老朽化した校舎の外壁改修などを計画的に実施します。本年度は、大幡小学校と奈良中学校の大規模改修工事などを行います。



●熊谷文化会館設備改修事業（3000万円）

安心安全で快適なホールを目指し、老朽化した舞台音響設備の改修工事を行います。



熊谷文化会館

⑧市民と行政が協働して創る満足度の高いまち

●熊谷市議会議員一般選挙事業（1億3017万円）

4月23日（日）に熊谷市議会議員一般選挙を執行します。



●国際理解促進事業（540万円）

姉妹都市提携30周年を迎えるニュージーランド・インバーカーギル市訪問団の受入れなどを行います。

●（仮称）第2中央生涯活動センター整備事業（5625万円）

市民活動支援センター、コミュニティセンター、公民館などの機能を集約し、異分野・多世代で交流できる施設の整備に向けて、設計と地質調査を行います。

熊谷さくら祭は、4月5日(水)までの予定です。◆(一社)熊谷市観光協会 TEL 048-594-6677

市長が訪問！ タウンミーティング の募集



市民の皆さんに寄り添ったまちづくりを推進していくために、また、市政の情報を発信・共有・交換させていただく場として、皆さんと市長が直接お話をするタウンミーティングを行っています。

◆政策調査課　TEL 内線 368

対象　市内で定期的に活動中の 10 人以上の団体（参加者は 30 人程度まで）

（例）自治会、校区連絡会またはそれに準ずる地域活動団体、ＮＰＯ法人、福祉団体、教育団体など

※宗教または政治上の目的を有する団体、公序良俗に反する団体は除きます。

申込み　開催希望日の 1 か月前までに、希望するミーティングのテーマを決めて、上記担当までお申し込みください。

※開催会場は、申込団体側でご用意いただきます。

※詳しくは、右記コードからご確認ください。

市ホームページ

市庁舎などで 無料 Wi-Fi（ワイファイ） が使えるようになります

以下の公共施設で 4 月 1 日から無料 Wi-Fi が利用できるようになります。

◆デジタル推進課　TEL 内線 230

ＳＳＩＤ　Kumagaya-Free-Wi-Fi

利用可能な時間帯　下記施設の開庁時間中

利用可能な公共施設　市役所本庁舎 1 階～ 7 階、大里行政センター 1・2 階、妻沼行政センター 1 階、江南行政センター 1・2 階

※建物構造その他の理由により、電波が届きにくい場合があります。



利用方法　スマートフォンアプリの認証で簡単に接続できます。アプリで事前に利用者情報を登録すると、接続時に必要な利用認証が自動的に行われ、すぐに Wi-Fi が利用できます。

「Japan Wi-Fi auto-connect」アプリ
Google Play　App Store

「Japan Connected Wi-Fi」アプリ
Google Play　App Store

※アプリがなくても、メールアドレスや各種 SNS アカウントによる利用認証で接続できます。

操作方法などのお問合せ（9 月 30 日（土）まで）
◆無料 Wi-Fi コールセンター
TEL 050-3528-8833（通話料は有料）

投票しましょう　４月は 統一地方選挙 です

統一地方選挙の投票日

埼玉県議会議員一般選挙
4 月 9 日（日）7:00 ～ 20:00

熊谷市議会議員一般選挙
4 月 23 日（日）7:00 ～ 20:00



※期日前投票や投票所の変更など、詳しくは右記コードからご確認いただくか、市報 3 月号 9 ページをご覧ください。

市ホームページ

◆選挙管理委員会事務局　TEL 内線 397、398

●熊谷市役所（本庁舎）　〒360-8601　宮町2-47-1　TEL 048-524-1111
●大里庁舎・大里行政センター　〒360-0195　中曽根654-1　TEL 0493-39-0311

熊谷市国保・傷病手当金（新型コロナ関連）の対象期間を5月7日（日）まで延長します。詳しくは下記へ。◆保険年金課 TEL 内線276

出産・子育て応援事業が始まりました

安心して出産や子育てができるよう、「伴走型相談支援」と「経済的支援」を一体的に実施します。

伴走型相談支援

妊娠中や出産後の不安、悩みに寄り添います



○妊娠届出時の面談
○妊娠8か月頃の面談・電話相談
○出産後、「こんにちは赤ちゃん訪問」での面談

経済的支援（支援金を給付します）

【出産応援給付金】令和4年4月1日以降に妊娠届出をされた方で、届出時に面談を受けた妊婦さん1人当たりに5万円を支給

【子育て応援給付金】令和4年4月1日以降に出生したお子さんを養育されている方で、「こんにちは赤ちゃん訪問」を受けたお子さん一人当たりに5万円を支給

※令和4年4月1日～令和5年3月31日に出産した方には、上記の給付金を一括して支給します。対象者には通知します。

◆母子健康センター　TEL 048-525-2722

プロ野球独立リーグ BCリーグが開幕します！



熊谷市が本拠地の埼玉武蔵ヒートベアーズが所属するプロ野球独立リーグのBCリーグが4月に開幕します。

◆スポーツタウン推進課　TEL 内線391

2023シーズン　チームスローガン「旋風」

埼玉武蔵ヒートベアーズ　熊谷開催情報

対戦相手　新潟アルビレックスBC
とき　5月31日（水）18:00～
ところ　熊谷さくら運動公園
※試合情報など、詳しくは右記コードからご確認ください。

球団ホームページ



西崎幸広（にしざきゆきひろ）新監督のメッセージ

今年はチームスローガンの「旋風」のもと、熊谷市に旋風を巻き起こせるように尽力します。応援をよろしくお願いします。

下水道使用料を改定しました

4月1日から、下水道使用料が約25パーセント値上げとなりました。ただし3月31日以前から継続して使用している場合、6月検針分（7月請求分）から値上げとなります。なお、水道料金の変更はありません。



※詳しくは、下記コードからご確認いただくか、12月・1月の検針と同時に配布した上下水道だより第34号をご覧ください。

市ホームページ

◆経営課（水道庁舎）
TEL 048-520-4132

比企丘陵の天水を利用した谷津沼（やつぬま）農業システムが日本農業遺産に認定されました

比企丘陵の天水を利用した谷津沼農業システム

Point!

埼玉県比企丘陵地域（滑川町、東松山市、熊谷市、嵐山町、小川町、吉見町、寄居町）は、谷津地形（丘陵地で形成された谷状の地形）をいかして多数のため池を築き、谷津田での稲作と谷津斜面での少量多品目の畑作を行っています。

ため池と谷津田は河川からの引水などがなく、天水のみを水源とした閉鎖系の水利システムとなっていて、貴重な生態系が維持されています。

「沼下（ぬました）」と呼ばれる伝統的な水利組合組織によりきめ細かな水管理が行われ、地理的な水の得にくさを克服した省エネ水供給システムです。市内では、小江川地区などで見ることができます。

「日本農業遺産」とは

伝統的で独自性のある農林水産業と、それに密接に関わる文化や農業生物多様性などが一体となった地域を農林水産大臣が認定する仕組みです。詳しくは、右記コードからご確認ください。

農林水産省ホームページ

◆農業政策課　TEL 048-588-1325



典型的な谷津地形（国営武蔵丘陵森林公園上空より）

高齢者の方のためのサービスをご案内します

軽度生活援助事業

対象　65歳以上の一人暮らしまたは高齢者のみの世帯の方（介護保険のヘルパーが利用可能な方は利用できません）

利用時間・限度　平日の8:30～17:00（1年度中に30時間まで、月4時間が上限）

サービス内容

○食材・生活必需品などの買物の支援

○屋内の掃除または整理・整頓の支援など



費用　1時間当たり300円

◆長寿いきがい課　TEL 内線 280

◆各行政センター福祉担当係

配食サービス

対象　65歳以上の一人暮らしまたは高齢者のみの世帯の方で、必ず手渡しでお弁当を受け取れる方

提供日　週4日以内（日曜日、年末年始を除く）

費用　1食400円（昼食のみ）

申込み　申請書を下記へ提出

◆長寿いきがい課

TEL 内線 280

◆各行政センター福祉担当係



熊谷さくら運動公園屋内プール「アクアピア」・健康スポーツセンター無料利用券

対象　65歳以上の方一人当たり年度内2枚交付

申込み　本人確認書類（健康保険証など）を持参し、申請書を下記へ提出

◆長寿いきがい課　TEL 内線 280

◆熊谷さくら運動公園屋内プール

TEL 048-533-9100

◆各行政センター福祉担当係

◆健康スポーツセンター

TEL 0493-39-5511



健康入浴券（見晴湯・桜湯）

対象　満65歳以上77歳未満の方は100円で利用できる券、4月1日現在で77歳以上の方は無料券

交付枚数　自宅にお風呂がない方は1か月当たり4枚、自宅にお風呂がある方は1か月当たり1枚

申込み　本人確認書類（健康保険証など）を持参し、申請書を下記へ提出

◆長寿いきがい課

TEL 内線 280

◆各行政センター福祉担当係



くまっこるーむでは、オンラインによる妊娠・出産・子育ての相談を行っています。（要予約）詳しくは市ホームページへ。TEL 048-523-1066

●熊谷市役所（本庁舎）　〒360-8601　宮町2-47-1　TEL 048-524-1111
●大里庁舎・大里行政センター　〒360-0195　中曽根654-1　TEL 0493-39-0311

不妊・不育症の検査費および治療費などを助成します

少子化対策の一環として、不妊・不育症の検査と治療を受けた方で一定の要件を満たす方に、費用の一部を助成しています。　◆健康づくり課　TEL 048-528-0601

助成対象	対象年齢	助成内容	助成額・回数
不妊検査	妻の年齢43歳未満	夫婦で受けた不妊検査	3万円（千円未満切り捨て）を限度に夫婦につきそれぞれ1回限り
不育症検査		夫婦で受けた不育症検査または妻のみが受けた不育症検査	
不妊治療	なし	特定不妊治療（体外受精・顕微授精）および特定不妊治療に必要とされる男性不妊治療	1年度当たり10万円を限度に通算5年度（※）
不育症治療	なし	不育症治療で、保険給付または短期給付の対象とならない治療	1年度当たり30万円を限度に通算5年度

（※）健康保険からの高額療養費などがある場合、自己負担額から差し引いた金額について助成します。

病児・病後児保育、送迎病児保育をご利用ください

「病児・病後児保育」は、病気または病気回復期にあり、集団保育が困難な市内に住む児童で、保護者の就労などで家庭での保育ができない場合に利用できます。

「送迎病児保育」は、通所している市内の保育所などで児童が体調不良になり、保護者が就労などの理由で迎えに行くことが困難なときに、病児保育室の看護師などが保育所などに児童を迎えに行き、病児保育室でお預かりします。



対象　次の①～③を全て満たす方
①市内に住む生後6か月から10歳未満の児童（送迎病児保育は未就学児のみ）、②病気または病気回復期の児童、③保護者が就労などで保育が難しい場合

費用　1日2,000円（別途、医師の診療情報提供書・給食費・おやつなどの実費が掛かります）

※利用に際しては事前の登録が必要です。詳しくは、下表の施設へお問い合わせください。

◆保育課　TEL 内線538

市ホームページ（病児・病後児保育）　市ホームページ（送迎病児保育）

実施施設名（住所）	区分	利用時間	電話番号
熊谷生協病院（上之3854）	病児保育・送迎病児保育	月～金曜日 8:00～18:00	TEL 048-524-3841
篭原のこキッズ保育園（籠原南1-133）	病後児保育（病気回復期のみ）	月～金曜日 8:30～17:30	TEL 048-531-3901

令和5年度 市民協働「熊谷の力」事業を実施します

令和5年度は、下表の3事業を実施します。　◆市民活動推進課　TEL 内線330

事業名	実施団体	市側のパートナー
男女共同参画防災ハンドブック作成事業	くまがや共同参画を進める会	男女共同参画推進室
電子版バリアフリーマップ作成事業	立正大学ボランティア活動推進センター	都市計画課
移動式子ども食堂事業	ＮＰＯ法人あいだ	こども課

家庭用生ごみ処理容器などの購入費を補助します

生ごみの減量とリサイクルを推進するため、「生ごみ処理機・容器」の購入に対し補助金を交付します。

対象	補助金額	補助金額上限
生ごみ処理容器 （1世帯2基まで）	購入価格の1/2 （消費税など除く・100円未満切捨て）	1基当たり 5,000円
電気式処理機 （1世帯1基まで）		30,000円



※申請は、受付順に審査しますが、受付期間中でも予算額に達した場合は、受付を終了します。
※申請者が購入したことを証明する書類（領収書など）を添付して申請してください。
※申請方法など、詳しくは市ホームページからご確認いただくか、下記へお問い合わせください。
◆環境推進課（江南庁舎）TEL 048-536-1549
◆妻沼行政センター地域振興係

住宅用再生可能エネルギー設備などの設置費を補助します

	補助対象設備	対象機種と補助金額 ※補助金は、「まち元気」熊谷市商品券での交付となります。	対象
再生可能エネルギー・省エネルギー設備設置費補助金	住宅用太陽光発電システム	電力会社との間で電力受給契約を結び、余剰電力の買取契約を締結していること。 ○1キロワット当たり2万円を太陽電池モジュールの公称最大出力に乗じて得た額で、10万円を上限	 市内の住宅（新築含む）に令和5年4月1日以降に未使用の対象システムを設置した方で、市税などの滞納のない方
	住宅用太陽熱利用システム	（一財）ベターリビングの優良住宅部品認定を受けたものであること。 ○自然循環型1万円、強制循環型3万円	
	家庭用燃料電池システム	（一社）燃料電池普及促進協会の指定機器システムであること。 ○対象経費の5パーセントで、上限5万円	
	家庭用蓄電システム	国のネット・ゼロ・エネルギー・ハウス（ZEH）化等支援事業の登録済製品であること。 ○対象経費の5パーセントで、上限5万円	
	地中熱利用システム	年間エネルギー消費効率が3.0以上であること。 ○対象経費の5パーセントで、上限10万円	
電気自動車充給電設備（V2H）設置費補助金		電気自動車などからの電力を、分電盤を通じて建築物の電力として使用するために必要な機能を有するものであること。 ○対象経費の5パーセントで、上限5万円	
スマートハウス補助金		下記の①～④の機器を全て備え、⑤の認定を受けた新築住宅 ①太陽光発電システム（2.5キロワット以上） ※全量買取契約を締結している場合は不可 ②エネファームまたは家庭用蓄電システム ③住宅用エネルギーマネジメントシステム（HEMS） ④LED照明（居室の全て） ⑤長期優良住宅の認定 ○30万円（うち15万円分は「まち元気」熊谷市商品券） ※申請は、住宅の所有権保存登記日から1年以内に限ります。	市内に注文住宅を新築、または建て売り住宅を購入し、自ら居住する方で、市税などの滞納のない方

申込み　申請書類一式を環境政策課（江南庁舎）へ直接提出（郵送不可）
※各補助金とも、設置後の申請となります。また、申請は、受付順に審査しますが、受付期間中でも予算額に達した場合、受付を終了します。
※各補助金制度の案内（パンフレット）および申請書などは、下記で配付しているほか、市ホームページからもダウンロードできます。交付要件や添付書類など、詳しくは案内で必ずご確認ください。
◆環境政策課（江南庁舎）　TEL 048-536-1547

●熊谷市役所（本庁舎）　〒360-8601　宮町2-47-1　TEL 048-524-1111
●大里庁舎・大里行政センター　〒360-0195　中曽根654-1　TEL 0493-39-0311

合併処理浄化槽 補助制度をご利用ください

①維持管理の補助制度

対象　直近の清掃から過去１年以内に保守点検を３回以上、法定検査１回を実施している方
対象区域　下水道供用開始区域および農業集落排水処理開始区域を除いた市内全域
申請期限　清掃日以降１年以内
補助対象期間・回数　10年間最大10回

補助金額	５人槽で15,000円	６人槽で16,000円	７人槽で17,000円
	８人槽で18,000円	９人槽で19,000円	10人槽で20,000円

◆環境推進課（江南庁舎）　TEL 048-536-1570
◆妻沼行政センター地域振興係

②家庭用の単独処理浄化槽や、くみ取り便槽を合併処理浄化槽に入れ替える方への補助制度

対象区域　下水道事業計画区域と農業集落排水事業計画区域を除く市内全域

人槽区分	浄化槽設置費補助限度額	単独処理浄化槽またはくみ取り便槽の処分費補助限度額	配管工事費補助限度額
５人槽	352,000円	60,000円	150,000円
６～７人槽	434,000円		
８～10人槽	568,000円		

※転換促進地域（ムサシトミヨが生息している区域周辺）では、補助金額を上乗せする制度があります。詳しくは、市ホームページからご確認ください。

クビアカツヤカミキリ の被害拡大防止に補助金があります

特定外来生物のクビアカツヤカミキリによって桜や桃などが枯れる被害を防止するため、予算の範囲内で下表の補助制度を設けています。
※捕獲する際は、私有地に許可なく侵入しないでください。また、生きたままでの特定外来生物の運搬は法律で禁止されています。必ず殺虫してください。
◆環境政策課（江南庁舎）　TEL 048-536-1547


※黒い体と真っ赤な首が特徴です。

対象	補助金額
被害木を所有・管理し、伐採または薬剤防除を業者委託した個人・事業者	伐採または薬剤防除にかかった費用の1/2で100円未満切捨て（上限5万円）
市内でクビアカツヤカミキリの成虫を捕殺し、持ち込んだ個人	成虫20匹につき、「まち元気」熊谷市商品券1,000円（1人200匹（１万円）まで）

ブロック塀等の撤去・生け垣設置費用の一部を補助します

地震でブロック塀等が倒壊して起きる被害を防止するため、また、生け垣の設置による暑さ対策を推進するため、ブロック塀等の撤去費用と生け垣設置費用の一部を補助しています。
申込み　工事契約前に下記へお問合せの上、申請書に必要書類を添付して下記へ申請してください。
※補助事業の対象は、市内業者の施工に限ります。　◆建築審査課（大里庁舎）　TEL 0493-39-4809

対象	補助金額
道路に１メートル以上面し、高さ0.8メートルを超えるブロック塀等の撤去	撤去に要する費用、またはブロック塀等の長さ1メートル当たり1万円を乗じて得た額のいずれか少ない額の1/2（上限10万円）
ブロック塀等を撤去し、替わりに生け垣を設置	設置に要する費用、または生け垣の長さ1メートル当たり1万円を乗じて得た額のいずれか少ない額の1/2（上限10万円）

マイナンバーカード 作成のお手伝いをしています

市では、無料での写真撮影など、マイナンバーカードを作成するお手伝いをしています。二次元コード付きの申請書をご持参の上、ご本人様が直接お越しください。

※詳しくは、右記コードからご確認いただくか、下記へお問い合わせください。



市ホームページ

◆市民課　TEL 内線 269

受付場所　【市役所本庁舎】月～金曜日、土曜日 8:30 ～ 17:15、【大里・妻沼・江南行政センター】月～金曜日 9:00 ～ 12:00、13:00 ～ 16:30、第 2・4 土曜日 9:00 ～ 12:00

※下記の郵便局でも申請支援を行っています。
ご希望の郵便局へご連絡の上、お越しください。

受付時間　月～金曜日 9:00 ～ 15:00

大里青山・籠原駅前・熊谷久保島・熊谷肥塚・熊谷佐谷田・熊谷奈良・三ヶ尻・妻沼太田・妻沼長井・吉岡

市の ホームページ に貴社の バナー広告 を掲載しませんか？

市ホームページのアクセス数は月間約 42 万件で、広告枠を配置しているトップページだけでも月間約 10 万件です（令和 3 年度実績）。ぜひご利用ください。

掲載料　6 か月 9 万円（1 か月単位の場合 2 万円）

※詳しくは、右記コードからご確認いただくか、下記へお問い合わせください。

◆広報広聴課　TEL 内線 206



市ホームページ

マウスガード作製費用 の一部を補助します

市販品に比べ、よりフィットする歯科医院で作製するマウスガードの作製費用の一部を補助します。なお、今年度から対象を拡大しました。

対象　マウスガードを装着することで口腔（こうくう）外傷を予防できる競技を行っている市内在住・在学の学生で、指定する歯科医療機関で作製するマウスガード（競技規則などでマウスガード装着禁止の競技は除く）

補助金額　初回 5,000 円（次年度以降 2,500 円）

※同一年度に 1 回

申込み　「マウスガード作製利用券」の交付申請書と添付書類（競技者名簿等と学生証等の写しなど）を添えて下記へ提出



◆スポーツタウン推進課　TEL 内線 348

市税の新たな納付方法をご案内します

4 月から、地方税共通納税システム（eLTAX（エルタックス））の地方税お支払いサイトから、クレジットカードやインターネットバンキングによる市税の納付ができるようになります。また、スマートフォン決済アプリによる納付方法も新しくなります。（※1）

パソコンかスマートフォンをご用意していただき、市税の納付書に印字されている「eL-QR（二次元コード）」を読み取って、ご利用ください。（※2）

※ 1：コンビニエンスストアなどの店舗での納付には、クレジットカードやスマートフォン決済アプリはご利用いただけません。

※ 2：eL-QR が印字されていない納付書は、地方税お支払いサイトでの納付にご利用いただけません。

※詳しくは、市ホームページをご覧ください。

◆納税課　TEL 内線 257

マイナポイントの申込手続はお早めに！申込期限は5月末までです。
◆商業観光課　TEL 内線 452